

日本州
春九千
chunjiuqien@infoseek.jp

日本をアメリカの州にしてはどうか?

>Interview With Vermont Senator Bernie Sanders; Interview With Presidential Candidate Donald Trump; Interview With Presidential Candidate Hillary Clinton; Press Conferences In This Week's "State of the Cartoonion". Aired 9-10p ET

>Aired June 5, 2016 - 09:00 ET

>TRUMP: (略)

>we right now defend Japan. Japan pays us a small fraction of the cost, a very small fraction. I want them to pay us at least the cost, because we don't have...

>(略)

>TRUMP: Of course they should pay 100 percent.

<http://edition.cnn.com/TRANSCRIPTS/1606/05/sotu.01.html>

>CNN_com - Transcripts

>トランプ氏

>「米軍駐留費、全額負担を」…共和指名確定

>毎日新聞 2016年5月6日 11時28分(最終更新 5月6日 11時34分)

>【ワシントン会川晴之、西田進一郎】

>トランプ氏は4日、CNNテレビのインタビューで、大統領に就任すれば、日本など米軍が駐留する同盟国に駐留経費の全額負担を求める考えを表明した。

<http://mainichi.jp/articles/20160506/k00/00e/030/121000c>

>トランプ氏:「米軍駐留費、全額負担を」…共和指名確定 - 毎日新聞

>米軍駐留費全額負担

このような事態に対応する方策として次の手段が考えられます。

日本をアメリカの州にする

本方策の方針は以下の通りとなります。

日本をアメリカの州にする。

これにより、日本における米軍の駐留をアメリカの自国内という位置づけにする。

これにより、「米軍が駐留する同盟国」というトランプの主張の前提を打ち消す。

これにより、「米軍駐留費全額負担」の回避を原因とする、日本に駐留する米軍の撤退という事態を回避する。

加 盟

これが本方策のコンセプトです。

これにより、
アメリカは、
自国の防衛という位置づけで
米軍を日本に駐留させることができる。

>イスラエルはイスラム国の黒幕ではニヤいか？
<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/7659/sjp/statements/sjp20151224c.html>

>イスラエルはソ連の植民地だったんやニヤいか？
<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/7659/sjp/statements/sjp20160122b.html>

>THE CATHOLIC ENEMY
<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/7659/sjp/statements/sjp20160623.html>

これにより、
日本は費用の負担に耐えかねて、
独力で自国を防衛しなければならなくなる、
という事態を回避することができる。

このように、これは、
日本をアメリカの州にすることで、
例え、トランプがアメリカ大統領に当選したとしても、
日本は世界最強の軍隊を自国に駐留させ続けることが出来、
アメリカは極東に軍のプレゼンスを維持し続けることが出来る、
日本とアメリカ双方にとって WINWIN の解決策となります。

以上のように、
>米軍駐留費全額負担
このような事態の方策として次の手段が考えられます。

日本をアメリカの州にする

**これは戦争です。
第三次世界大戦は既に始まっていると考えて行動しましょう。**

そして、

>軍が駐留する同盟国に駐留経費の全額負担を求める考え

これは、

ロシアによるアメリカとアメリカの同盟国との間の離間策なのではないか？

私はそう疑っています。

>日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約

>第十条 この条約は、日本区域における国際の平和及び安全の維持のため十分な定めをする国際連合の措置が効力を生じたとき日本国政府及びアメリカ合衆国政府が認める時まで効力を有する。

> もつとも、この条約が十年間効力を存続した後は、いずれの締約国も、他方の締約国に対しこの条約を終了させる意思を通告することができ、その場合には、この条約は、そのような通告が行なわれた後一年で終了する。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/hosho/jyoyaku.html>

>外務省 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約

■トランプはロシアの工作員ではないか？

ドナルドトランプはロシアの工作員ではないか？

私はそう疑っています。

理由はアドルフヒトラーとドナルドトランプとの類似点です。

アドルフヒトラー

>「ユダヤ人の精神の内部削正は、任意のプラトニックな方法では不可能です。ユダヤ人の精神のためにユダヤ人の産物です。私たちは、ユダヤ人の人々を追放しない限り。我々はすぐにユダヤ人の人々を追放しない限り、彼らは非常に短い時間内に私達の人々を judaized しています。」

> - Jackel, ヒトラーのワールドビュー, P. 52; ニュルンベルク, 1923年1月13日での講演から

[translated by: Google 翻訳: <https://translate.google.co.jp/?hl=ja&tab=wT>]

>“The internal expurgation of the Jewish spirit is not possible in any platonic way. For the Jewish spirit is the product of the Jewish person. Unless we expel the Jewish people. Unless we expel the Jewish people soon, they will have judaized our people within a very short time.”

>- Jackel, Hitler's Worldview, p. 52; from a speech at Nuremberg, January 13, 1923

<http://www.simpletoremember.com/articles/a/hitler-quotes/>

>Hitler Quotes from Adolf Hitler

ドナルドトランプ

>トランプ氏「イスラム教徒の全面入国禁止を」

>2015年12月8日 12:38 JST

> 2016年の米大統領選の共和党有力候補の不動産王ドナルド・トランプ氏は7日、イスラム教徒の米国入国の全面禁止を提唱した。同氏は移民政策では、未登録移民の強制送還を訴えている。

<http://jp.wsj.com/articles/SB12063707009372514535404581402840299778166>

>トランプ氏「イスラム教徒の全面入国禁止を」 - WSJ

このように、

両者とも同じ人種差別を煽る政治手法を用いています。

(1)ターゲットを作り出し

(2)ターゲットの排除を主張する

遣り口が同じです。

実は、アドルフヒトラーはソ連の工作員だったという説があります。

>ナチスが権力を握った前にも、ソ連の指導者たちはヒトラーを「革命のための砕氷船」の非公式な名前を与えていました。

>共産主義は、ヨーロッパのみ戦争の際にと革命のための砕氷船は、それが脆弱にすることができることを脆弱になることを理解していました。

>これを認識しません、アドルフ・ヒトラーは、彼の行動で世界の共産主義への道をクリア。彼の電撃戦の戦争では、ヒトラーが散乱、欧米の民主主義を粉碎し、ノルウェーからリビアへの彼の力を分散します。

http://www.jrbooksonline.com/PDF_Books/icebreaker.pdf

>アイスブレイカー: 第二次世界大戦を開始？

[translated by: Google 翻訳: <https://translate.google.co.jp/?hl=ja&tab=wT>]

>Even before the Nazis came to power, the Soviet leaders had given Hitler the unofficial name of 'Icebreaker for the Revolution'.

>The communists understood that Europe would be vulnerable only in the event of war and that the Icebreaker for the Revolution could make it vulnerable.

>Unaware of this, Adolf Hitler cleared the way for world communism by his actions. With his Blitzkrieg wars, Hitler crushed the Western democracies, scattering and dispersing his forces from Norway to Libya.

http://www.jrbooksonline.com/PDF_Books/icebreaker.pdf

>Icebreaker: Who Started the Second World War?

この説の補強材料として、
ソ連とナチスはグルだったのではないかと疑われる点があります。

- (1)ナチスは社会主義政党
- (2)ナチスドイツとソ連の政治体制の類似性が指摘されている点
- (3)ナチスとソ連って同期をとって行動してるように見える点

(1)ナチスは社会主義政党
ナチスの正式名称はNSDAPです。

NSDAP
Nationalsozialistische Deutsche Arbeiterpartei
国家社会主義ドイツ労働者党

ナチスは社会主義政党です、れっきとした。

(2)ナチスドイツとソ連の政治体制の類似性が指摘されている点

>もう一方には、裁判資料から浮かびあがったナチス第三帝国の現実があった。この現実には、同じようにわれわれを驚かせたが、原因はその異質性ではなく、われわれにおなじみのソヴィエトの生活との驚くべき類似性にあった。なるほど、民間企業、快適な住居、われわれの通念からすると驚くほど高い生活水準といった若干の相違点はあったが、そのほかの点、とくに本質的な点では、ヒトラー支配下のドイツ人は、スターリン支配下のわれわれとそっくりであった。「天才指導者」、その側近の「戦友」、「政治指導層」ナチ・ノームクラツラ、一枚岩の単一政党、人間の運命を左右する党内ボス、えせ議会、法律に明記された不平等、ヒエラルヒーの確立、苛酷な秘密警察、強制収容所、押しつけがましく、うそばちの宣伝、スパイと密告、拷問と処刑、細心に磨きかけられた軍国主義、息づまるほどの大国ショーヴィニズム、イデオロギー強制、社会主義的・反資本主義的スローガン、通俗民族論など、要するに共通点は多々あった。

>類似点は、つまらぬ点にまで及んでいた。ヒトラーとスターリンは、そろって「史上最大の指導者」(スターリンにはさらに“全民族の……”が加わる)と呼ばせていたことが明らかとなった。逆に、当時のわれわれにとって、笑って済ませられなかったのは、リップントロープ一行にバリヤを紹介したスターリンが、簡単に「これがわれわれのヒムラーだ」——なるほどそのとおりだったが——といったという事実だった。

(p.697-698/新訂・増補 ノームクラツラソヴィエトの支配階級/ミハイル・S・ヴォスレンスキー/中央公論社/ISBN4-12-001706-0)

(3)ナチスとソ連って同期をとって行動してるように見える点

- ①ソ連からパレスチナへの移民の中断時期と、ナチスの政権掌握時期。
- ②ナチスによる、ソ連への侵攻と、ホロコースト。

①ソ連からパレスチナへの移民の中断時期と、ナチスの政権掌握時期。

■1932年

>委任統治下の最初の十年間にきわめて大きな比重を占めたロシアからの移民は、次の十年間にはほとんどゼロになってしまった。スターリンの支配がソビエトの生活のあらゆる面で強まるにつれて、移民もほとんど中断したのだった。一九三二年にパレスチナにたどりついたロシアの開拓民の最後の団がガリラヤ湖のすぐ南のヨルダン川とヤルムク川の合流点に近いアフキームにキブツを建設した(アフキームは「流水路」を意味する)。

(p.122/イスラエル全史(上)/著者:マーティン・ギルバート/訳者:千本健一郎/発行所:朝日新聞出版/ISBN978-4-020250494-4)

■1933年

>一九三三年一月三十日、ヒトラーがドイツで政権を握った。彼の政治運動と権力を握るまでにつかまっていた反ユダヤ熱がすぐさま行動に移された。ドイツ内のユダヤ人への襲撃、専門職からの追放、さらに何千という村から小さな町にいたるまですべてのユダヤ人住民を追放するというキャンペーンが重なって移民の数は急上昇した。ドイツのユダヤ人がどんどんパレスチナにやってくるようになった。それまでの十年間ポーランドからのユダヤ人が主力だった移民のパターンが、劇的に変化した。ドイツの新政権誕生によってドイツからの移民が活発になっただけでなく、この時期、パレスチナへの移住制限もほとんどなかった。その結果、ドイツからの難民が流れ込んできてパレスチナのユダヤ人社会の人口比が一変した。

(p.127/イスラエル全史(上)/著者:マーティン・ギルバート/訳者:千本健一郎/発行所:朝日新聞出版/ISBN978-4-020250494-4)

②ナチスによる、ソ連への侵攻と、ホロコースト。

>強制収容、強制労働、集団虐殺を組織的に実行するのは、開戦後、とくに、一九四一年六月のソ連への侵攻開始以後だと考えられる。

(p.121/パレスチナの歴史/著者:奈良本英佑/発行所:明石書店/ISBN4-7503-2132-X/)

- (1)ナチスは社会主義政党
- (2)ナチスドイツとソ連の政治体制の類似性が指摘されている点
- (3)ナチスとソ連って同期をとって行動してるように見える点

以上のように、

ソ連とナチスはグルだったのではないかと疑われる点があります。

そして、

このナチスを率いていたのがアドルフヒトラーです。

そこで、

アドルフヒトラーはソ連の職員だったという説に信憑性があるのではないかと？

私はそう疑っています。

そして、

このアドルフヒトラーと同じ政治手法をドナルドトランプは行っている。

両者の遣り口が同じ。

この事から、私は次のように考えています。

アドルフヒトラーがソ連の職員だったのなら、

ドナルドトランプはロシアの職員ではないかと疑われるのではないかと？

■ロナルドレーガン

実は、ソ連の職員がアメリカの大統領になったことが過去にあったのではないかと？

私はそう疑っています。そしてその大統領というのは

ロナルドレーガン

ロナルドレーガンはFBIが共産党の隠れ蓑とみなしていたHICCASPの役員の一人だった。

>FBIファイル100-382196号には、あるハリウッドの大部屋俳優の身上調査が入っている。「身長六フィート[百八十五・五センチ]、体重百七十五ポンド[七十九キロ]、眼は青で髪は茶色」だった俳優の名前は、ロナルド・レーガンである。この未来の大統領は、演技と組合活動とに等分に時間を割いていて、FBIが共産党の隠れ蓑とみなしていた<芸術・科学・専門職市民委員会 (HICCASP)>の役員の一人だった。一方、レーガンの兄のニール・レーガンは、FBIのために、HICCASPの会合をスパイしていて、レーガンにも役員を辞めるのが賢明な身の処し方だ、と警告していた。ところがレーガンは、役員を辞めずに、兄と同じくFBIのスパイになった。

(p.186/大統領たちが恐れた男 FBI 長官 フーヴァーの秘密の生涯/著:アンソニー・サマーズ/訳:水上峰雄/新潮社/ISBN4-10-530901-3)

ソ連は侵略にフロントを利用したと言われています。

>「共産党」という名称を採用しないことで、直ちに鎮圧されることは防いだが、SSTPはポリシェヴィキ型の政党になることさえできず、どうすればそうなるかを理解することさえできなかった。

(p.231/世界歴史叢書フィンランドの歴史/デイヴィット・カービー/明石書店/ISBN 978-4-7503-2860-7)

>ソ連は革命の初期にエストニア(一九一八～一九一九年)やカレリア(一九二〇年)でまず労働者のコミューンを創り、その後に赤軍が彼らの領土を「解放」したが、今回の動きもこれにきわめて近いものであった。この政策にはほかの民主的かつ平和愛好的な分子を取り込んで統治を拡大するという偽善的な意図があり、「ソヴィエト」や「社会主義」という言葉を周到に避ける手法は一年もたたないうちにバルト諸国で繰り返され、続いて東部欧州でも行われた。

(p.266/世界歴史叢書フィンランドの歴史/デイヴィット・カービー/明石書店/ISBN 978-4-7503-2860-7)

HICCASPもソ連のフロントだったのではないかと？

HICCASPの役員の一人だったロナルドレーガンはソ連の職員だったのではないかと？

私はそう疑っています。

そして、

ロシアはトランプでレーガンの柳の下のドジョウを狙っているのではないかと？

■トランプ発言の的確性

もしもトランプがロシアの工作員と仮定し、トランプ発言がアメリカと同盟国との離間を目的としているならば、トランプの発言は的確で合理的です。

>TRUMP:(略)

>So, whenever I talk about Japan or Germany or Saudi Arabia, I always say, no, no, if they don't make us whole, they may have to defend themselves.

>TAPPER: And that's -- that's where the nukes would come in, if they don't make -- if they don't pay for...

>TRUMP: That's up to them. It's not up to me. It's up to them.

<http://edition.cnn.com/TRANSCRIPTS/1606/05/sotu.01.html>

>CNN_com - Transcripts

トランプはアメリカと同盟国との同盟の解消を目指しているように思われます。

>TRUMP: (略)

>Whenever I talk about Japan and defense and NATO and defense and Saudi Arabia and, by the way,

<http://edition.cnn.com/TRANSCRIPTS/1606/05/sotu.01.html>

>CNN_com - Transcripts

駐留費用の全額負担が駐留の条件となれば、米軍の駐留を断念する国が出てきても不思議ではない。

そうなれば、アメリカの国際的影響力を低下するはずです。

ロシアにとっては好都合

そうではないか？

上兵伐謀

トランプの駐留経費に関する発言は、日本とアメリカを分断するロシアによる離間策ではないか？と疑って然るべきです。

>クリント・イーストウッドがトランプ氏支持を表明

>[2016年8月6日11時33分]

>米俳優で映画監督のクリント・イーストウッド(86)が、エスクワイア誌のインタビューで共和党の大統領候補ドナルド・トランプ氏を支持することを表明した。

>共和党支持者として知られるイーストウッドは、「(トランプ氏は)バカな発言が目立つ。投票は難しい選択だ」と前置きしたうえで、

<http://www.nikkansports.com/entertainment/news/1690296.html>

>クリント・イーストウッドがトランプ氏支持を表明 - ハリウッド 日刊スポーツ

>バカな発言が目立つ

違うな

トランプの発言はアメリカとアメリカの同盟国との同盟の崩壊を目的としている、という観点からすると、トランプの発言はむしろクレバーだといえる。

トランプの発言が「バカな発言」に聞こえているとすると、それは、トランプが単に馬鹿な振りをしているに過ぎないのではないか？

トランプのような人物を日本ではこう呼ぶ。

ビジネスバカ

トランプによる米軍駐留費に関する発言は、ロシアによるアメリカの同盟国間の離間策なのではないか？

■対応策

Q. では、ロシアによるアメリカとアメリカの同盟国との間の離間策を封じるためにはどうすれば良いか？

A. アメリカ大統領の意向でも離間することが出来ない絆を作り出す。

例えば、以下のような手段が考えられます。

アメリカの州になる

以下のような推測が出来ます。

トランプをロシアの工作員だと仮定するならば、

もしもトランプがアメリカの大統領に就任すれば、

米軍駐留費に留まらず、様々な方法を用いてアメリカの同盟関係を崩壊させようと画策するはず。

ならば、

アメリカ大統領でも断ち切れない程の強固な関係をあらかじめ構築しておく。

という手段が考えられます。

日本のアメリカ加盟

1898年ハワイはアメリカの準州(Territory)になりました。

そこで、

日本もハワイに続いて51番目の州にする。

これにより、米軍の駐留を、自国内の駐留という位置付けに変える。

これにより、トランプの政策を封じる。

これが本方策の考え方です。

アメリカ合衆国の州を分離独立させる

もしもアメリカ大統領がそのような政策を行えば、そのアメリカ大統領は適格性を疑われる。

もしもアメリカ大統領がそのような政策を強行しようとするならば、

それはアメリカの利益を損ねる反アメリカ的行為として、

アメリカ合衆国議会が押さえ込めばよい。

三権分立

そんな時こそ三権分立の出番です。

アメリカは独裁国家ではない。

■準備

本方策の発動条件は以下のとおり。

ドナルドトランプがアメリカ大統領選挙に当選する事

且

ドナルドトランプがアメリカ大統領に就任する前である事

なぜならば、

ドナルドトランプがアメリカ大統領選挙に落選すれば、本方策は必要ない。

且

もしも大統領に就任した後ならば、ドナルドトランプはアメリカとアメリカの同盟国との離間を妨害する政策を実行するはずがないため。

そこで、

もしも、ドナルドトランプがアメリカ大統領選挙に当選したならば、

オバマ大統領が在任中に本方策を実行する必要があります。

ただし、アメリカ大統領選の結果が判明してから加盟の準備を始めても遅い。

いざドナルドトランプがアメリカ大統領選挙に当選したならば、即座に加盟を実行できるように、あらかじめ加盟の準備を整えておく必要があります。

日本国政府はもちろん、オバマ大統領やアメリカ合衆国議会を始めとする関係官庁のご尽力を期待します。

> 法的手続き[編集]

> アメリカ合衆国憲法第4条第4節では、州相互の関係・州と連邦との関係を規定しており、アメリカ合衆国議会は新しい州の加盟を承認する権限がある。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%82%AB%E5%90%88%E8%A1%86%E5%9B%BD51%E7%95%AA%E7%9B%AE%E3%81%AE%E5%B7%9E#.E6.B3.95.E7.9A.84.E6.89.8B.E7.B6.9A.E3.81.8D>

> アメリカ合衆国 51 番目の州 - Wikipedia_8D

> 新州の容認[編集]

> 条例の最も意味ある目的はこの地域に新しい州を創る条件を定めることだった。

[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%97%E8%A5%BF%E9%83%A8%E6%9D%A1%E4%BE%8B_\(%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%82%AB\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%97%E8%A5%BF%E9%83%A8%E6%9D%A1%E4%BE%8B_(%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%82%AB))

> 北西部条例 (アメリカ) - Wikipedia

■まとめ

>米軍駐留費全額負担

このような事態に対応する方策として次の手段が考えられます。

日本をアメリカの州にする

本方策の方針は以下の通りとなります。

日本をアメリカの州にする。

これにより、日本における米軍の駐留をアメリカの自国内という位置づけにする。

これにより、「米軍が駐留する同盟国」というトランプの主張の前提を打ち消す。

これにより、「米軍駐留費全額負担」の回避を原因とする、日本に駐留する米軍の撤退という事態を回避する。

加 盟

これが本方策のコンセプトです。

第三次世界大戦は既に始まっていると考えて行動しましょう。

m9(°▽°)Идиот ! > номенклатура

נומנקלטורה עמלק

Ceterum autem censeo, Nomenclaturam esse delendam.

m(ΦωΦ)m<ウニャウニャ)

v(^o^v) デイジー

春九千(Chun Jiuqien)

(x) デイジー

<http://www.geocities.co.jp/WallStreet/7659/>

m m> イマナンジー

e-mail:chunjiuqien@infoseek.jp
